

ステップアップ STEP UP

2024年 11月号

 ■発行/陵南セミナー本部事務局 ☎042(666)0099
 〒193-0835 東京都八王子市千人町2-20-16 <https://www.ryonan.com>

2024年度入試からいよいよ本格化！ 新しい都立高校入試制度

昨年を上回る記録的な猛暑が続いていましたが、10月に入りやっと落ち着き、日によっては秋らしい爽やかさが感じられました。しかし秋雨前線の影響で雨や曇りの日も多く、一旦晴れると真夏のような日があり、不安定な天気が続きました。

でも10月も下旬となり、朝晩の冷え込みもしだいに強くなり、いよいよ寒い冬が近づいてきました。今年はインフルエンザと新型コロナの両方に気をつけなくてはなりません。受験生の皆さんは、今年だけはいつもよりしっかりと健康管理に気をつけ、万全の体調を維持してください。

現行の入試制度になってから長い間、都立高校人気が続いていましたが、2018年から様子が一変し、2021年まで4年連続で都立高校入試の実質倍率が下がり続けてきました。これは国と東京都の私立高校授業料助成金制度が拡充されたことの影響が大きいと言われていました。今までは年収制限があったのですが今年度より撤廃され、すべての生徒が私立高校でも授業料の実質無料化となりました。その結果、都立高校入試では下位層を中心に大幅に応募倍率がダウンし、二次募集を行う学校が大量に出ています。今年も応募倍率は昨年0.02ポイントアップの1.39倍でしたが、受検倍率は3年連続で1.29倍と横ばいが続き、応募者の6.8%が受検を棄権しています。つまり先に合格発表がある私立高校へ流れているのです。

このような都立高校離れの中、東京都では2022年度から、2つの新しい高校入試制度改革が始まっています。

男女別定員から男女合同定員へ

今までの都立高校入試では、一部の学校を除いた多くの学校で男女別の定員が定められていました。すべての学校ではないものの、一般的には女子の受験生の方が点数が高い場合が多く、男女別の合格最低点に大きな開きがある学校が多いという状況でした。これは男女平等という観点からは不公平感が否めないという意見が多くなってきました。そこで東京都では段階的に男女合同選抜を進め、普通科のすべての学校で、22年度では男女別定員の10%緩和が始まりました。つまり定員の90%までは男女別に合格者を決め、残り10%については男女を問わず合同で選抜。さらに23年度は20%緩和、そしていよいよ24年度から完全に男女合同の定員となりました。

今年の結果を見ると、女子が増えた学校が多いものの、日比谷、西、国立、立川、八王子東など最上位校では自校作成の難

問は男子が得意で、女子は内申が高めということでバランスが取れ、ほとんど影響がありませんでした。一方、中堅の女子に人気の高い富士森、神代などは女子の割合が増えているはずですが、合格者の男女別の人数内訳は東京都からは発表されていません。今後は都立高校入試においては男女別の考え方は一切できず、男女すべて同じく平等に考えなくてはなりません。

11月24日スピーキングテスト本番

東京都教育委員会が英語の「話すこと」の能力を測ることを目的として導入した、東京都中学校スピーキングテストESAT-Jが22年11月に実施され、その結果が初めて2023年2月の都立高校入試で活用され、今年度は3回目となります。

ESAT-Jでは「話すこと」の学習の到達度がA～Fの6段階で評価され、中学校はその評価を生徒の調査書に記載し、生徒の志願先の都立高校へ提出します。そして都立高校入試(第一次募集・分割前期募集)において、学力検査の得点(700点)と調査書点(300点)に、このESAT-Jの評価を加算した総合得点で合否が決まるという仕組みです。評価はA→20点、B→16点、C→12点、D→8点、E→4点、F→0点として加算されます。

現在の中学3年生は11月24日(日)に都立高校などの外部会場で受験をすることになりますが、これは模擬試験やプレテストではなく、来年2月の学力検査と同じ入試の本番がいよいよ始まるのだという意識と緊張感を持って臨んでください。



2025年 主要私立・国公立中学校 入試動向

中学校名	性別	教科	入試日	定員	応募倍率		四谷 50 偏差値	備考
					2024	2023		
浅野	男	4	2/3	240	7.3	7.2	65	1920年創立の伝統ある進学校。大学合格実績を着実に伸ばし東大45、東工大13、一橋13、早慶上智297。神奈川No.3の座を確立、栄光との逆転を狙う。
聖光学院	男	4	①2/2	175	3.9	4.2	① 66	今春東大100名、3桁突破で神奈川No.1の進学校。県内外から受験生が集まり、最高レベルの激戦。問題の質も高く難問にも拘わらず合格最低点は1回が360点、2回が349点。(500点満点)
			②2/4	50	15.1	14.4	② 66	
桐朋	男	4	①2/1	120	3.1	3.2	① 52	自由な校風で多摩地区唯一の男子進学校として高人気。今春国公立大131名、うち医学部は16名、私大医学部は63名合格と医学部志向も強い。1日は近年緩やかな入試。2日はレベルが高い。
			②2/2	60	10.7	10.0	② 57	
大妻多摩	女	4	①2/1	40	2.2	2.4	① 34	女子校離れの影響から応募者頭打ちでさまざまな入試改革。従来の入試を「総合進学入試」と呼び、他に適性型思考力10名。さらに「国際進学入試」で国算英(リスニングまたは英検3級以上)20名というさまざまな試みも。しかし大幅な受験者増にはならず。
		2	②2/1	25	8.4	11.0	② 39	
		4	③2/2	25	8.8	5.1	③ 37	
		4	④2/4	20	7.5	11.5	④ 36	
吉祥女子	女	4	①2/1	134	4.5	4.7	① 60	国公立大に今年は85名(昨年63名)うち医学部医学科10名、早慶上智には今年187名(昨年183名、一昨年190名)の合格。合格実績を着実に伸ばし、高倍率の難しい入試が続いている。
			②2/2	100	10.1	10.1	② 61	
共立女子第二	女	2/4	①2/1	50	1.1	1.3	① 31	新たな試みを盛んに取り入れてきたが、なかなか応募者増にはつながらず、緩やかな入試が続いている。1日午前は2科・4科選択で50名、適性検査入試で20名募集。1日午後は2教科40名、英語4技能型入試10名募集。2日は午前2科で20名、午後2科で10名募集。他に4日午前に2科で10名の募集がある。
		適	①2/1	20	0.9	1.4	① 31	
		2	②2/1	40	2.6	2.7	② 31	
		2	③2/2	20	4.5	4.2	③ 31	
		2	④2/2	10	8.3	10.1	④ 31	
晃華学園	女	4	①2/1	50	2.1	2.4	① 43	少人数校ながら早慶上智など私大上位校を中心に大学合格実績もよく、国公立大も東大3名など増加中。カトリック女子進学校として人気。1日午後入試はハイレベルな入試。
		2	②2/1	35	7.9	7.9	② 50	
		4	③2/3	25	5.4	6.2	③ 44	
女子学院	女	4	2/1	240	3.0	2.9	65	1870年創立の日本で最も古いキリスト教主義の女子校。東大合格者数ランキング常連。今年は26名合格、その内現役は25名。
洗足学園	女	4	①2/1	80	3.2	3.5	① 62	高倍率が嫌われやや減少傾向。しかし難しい入試が続く神奈川No.1の女子校。今春は東大15名、京都大2名、一橋大2名、東工大6名、医学部43名、早慶上智273名など好調な合格実績。
		4	②2/2	100	6.5	7.1	② 63	
		4	③2/5	40	10.9	12.5	③ 63	
東京純心女子	女	2/4	①2/1	20	1.3	1.0	① 34	女子校離れの流れの中で低倍率の入試が続いている。大学合格実績は女子校の中でもたいへん良く、早慶上理4名、GMARCH19名、津田塾東京女子日本女子の3女子大18名、北里昭和東薬などの医療系8名などの豊富な指定校推薦枠があり、70%以上の生徒がこれらを利用して現役合格を果たしている。
		適	①2/1	20	0.5	0.4	② 34	
		2	②2/1	10	2.9	1.5	③ 34	
		2/4	③2/2	20	1.7	1.3	④ 34	
		4	④2/5	10	3.8	1.8	⑤ 34	
桐朋女子	女	2	2/1	130	1.0	0.8	A 34	1日午前はA入試2科+口頭試問。午後は、CreativeEnglish入試10名。2日午前は論理的思考力&発想力入試で、言語分野と理数分野の記述型。2日午後は一般的な2科4科選択のB入試。今春の合格実績では国公立大7名、早慶上智22名、GMARCH57名。
		英語	2/1	10	1.2	0.7	34	
		論理発想	2/2	40	1.1	1.0	34	
		2/4	2/2	40	4.3	3.9	B 36	
穎明館	共	4/3	①2/1	50	2.6	2.8	① 40	以前に比べるとはりやすい入試が続いている。1日は国算英のグローバル入試も実施。4日の第4回は総合入試と称して、国社と算理の合科型入試。1日2日午前が入りやすいが、2日午後と4日も合格者が順々に抜けていくので実質倍率はかなり低い。
		4	②2/2	60	3.8	3.5	② 40	
		2	③2/2	30	9.3	9.5	③ 42	
		総合	④2/4	30	5.8	6.2	④ 42	
桜美林	共	2/4	①2/1	30	3.3	3.6	① 38	1日午前午後、2日、3日午後の4回。各回定員が少なく応募倍率は高いが、実質は1.5~3倍程度。その他1日午前・午後総合学力評価テスト(適性検査型/定員25名・20名)。合格実績は国公立大51名、早慶上智38名、MARCH275名と着実に伸びている。
		2	②2/1	45	6.5	6.9	② 44	
		2	③2/2	25	10.8	11.4	④ 45	
		2	④2/3	15	18.3	17.6	⑤ 46	
工学院大附属	共	2/4/適	①2/1	30	3.2	4.0	① 34	1日午前は2科、4科、適性検査から選択。午後は1科、2科選択。2日午前は2科、4科選択。2日午後、3日午後は2科。6日午後は2科、適性検査から選択。また、2科はすべて国算、英算、英国から選択。さまざまな科目と日程で受験可能、滑り止め校として併願者が多い。昨年高めの倍率で今年は反動で緩やかな入試。
		2	②2/1	30	3.6	5.2	② 37	
		2/4	③2/2	10	9.9	12.6	③ 34	
		2	④2/2	15	8.5	10.7	④ 36	
		2	⑤2/3	10	13.9	18.4	⑤ 36	
国学院久我山ST	別	2	①2/1	男40	12.3	12.9	52	都内では希少な男女別学。一般とは別にSTクラスを設けて難関大学進学を目指したカリキュラム。今春の合格実績は東大5名、東工大1名、一橋大5名、早慶上智大219名など大きく実績を伸ばしている。5日午前に4教科(男子15名女子10名)で3回目。
		2	①2/1	女20	9.9	7.2	54	
		2	②2/3	男25	14.6	14.8	53	
		2	②2/3	女20	8.7	6.5	52	

中学校名	性別	教科	入試日	定員	応募倍率		四谷 50 偏差値	備考
					2024	2023		
中央大学附属	共	4	①2/1	100	4.8	4.8	① 男女 53 56 ② 男女 53 56	安定した高倍率の入試。近年女子の受験生が増え今春の女子の実質倍率は1日3.74倍、4日8.21倍と厳しい入試。85%前後が中大進学。推薦権を持ったまま国公立大や早慶上智などの受験増。
			②2/4	50	12.2	13.7		
中央大学附属横浜	共	4	①2/1	80	5.2	5.1	① 男女 53 56 ② 男女 56 58	中央大進学者は70%程度。他大学受験生が増えている。今春の合格実績は東大3名を始め国公立大43名、早慶上智56名、日本医大、順天堂、東京慈恵会医大など私大医学部も多い。
			②2/2	80	11.3	12.3		
帝京大学	共	2/4	①2/1	40	3.8	3.5	男49女51 男51女53 男51女51	安定した高いレベルの入試が続いている。国公立大35名、早慶上理ICUI31名、MARCH239名など卒業生175名の小規模な学校だが高い合格実績。男女共学の明るい進学校イメージで人気。
		4	②2/2	40	5.6	5.6		
		2	③2/3	30	8.6	9.8		
日大三	共	2/4	①2/1	160	2.2	2.6	男35女35 男36女36 男38女38	日大への進学者は今年度45.4%、他大学進学者もほぼ同数で、国公立大12名、早慶上智18名、MARCH120名など近年実績を伸ばしている。入試は各回とも男子の応募が多く、女子より高倍率。
		2/4	②2/2	60	7.6	8.1		
		2	③2/3	20	19.5	21.8		
八王子学園八王子	共	2/4/適	①2/1	50	7.4	7.1	① 44 ② 44 ③ 44 ④ 44 ⑤ 41	1日、2日は「東大・医進クラス」。3日は「特進クラス」。東大・医進クラス成績上位者は特待生。ここ数年話題を集め、東大医進クラスに受験生が殺到。東大医進不合格でも特進ヘスライド合格になるので、実際には不合格者は少ない。また特進クラス合格者の中で成績優秀者は東大医進クラスへチャレンジ合格。
		2	②2/1	15	8.9	8.3		
		適	③2/2	10	12.3	9.0		
		2	④2/2	10	7.5	8.2		
		2	⑤2/3	20	4.3	3.7		
法政大学	共	4	①2/1	50	5.2	4.6	男51女53 男53女54 男53女55	中央大附属と並んで大学付属校としての人気が高い。近年女子の受験生数が男子を上回っている。法政大への進学者は85%前後。推薦権を保持したまま他大学受験もできる。
			②2/3	50	10.4	10.7		
			③2/5	40	12.8	13.1		
明大付属八王子	共	4	①2/1	100	4.6	4.1	① 男女 49 51 ② 男女 51 51 ③ 男女 53 51 53	今春より校名変更。1日と3日はA方式と称したオーソドックスな4科の入試。5日はB方式と称し、午後入試で4科総合(120点60分)20名募集で、都立の適性検査を意識した入試。各回とも高倍率の厳しい入試が続き、辞退者も少なく水増し合格も少ない。今春B方式は実質男子8.5倍、女子6.5倍で落ち着いた。
			②2/3	40	11.6	11.5		
			③2/5	20	14.3	13.2		
明大付属明治	共	4	①2/2	男45 女45	7.2 7.0	6.3 6.4	① 男 57 女 60 ② 男 57 女 60	この2年間やや低めの倍率だったが今年は男女とも上昇。明大への進学率は今年85.7%で、以前は純粋な付属校だったが次第に他大学受験生が増えてきている。成績上位生は国公立大と一部私立大に限り推薦権を保持して受験可能。2日は定員の2倍以上の合格者を出す、3日は実質男子3.86倍、女子3.91倍の難関。
			②2/3	男30 女30	9.9 10.5	9.0 9.4		
早稲田実業	共	4	2/1	男 70	5.3	4.6	男 60 女 65	小学校併設のため定員が少ない。男女共々三家レベルで西東京最難関。今春384名中376名が早稲田大学へ進学。その他に指定校推薦で日本医科大へ2名進学など。高倍率が嫌われ受験生は減少傾向にあったが今年は一転応募者増。厳しい入試が続く。
				女 40	5.3	5.1		
桐蔭学園中等教育	共	4 2	①2/1	男 30 女 30	5.1 3.0	3.6 2.5	46 47 50 52	桐蔭学園高校へは合流しない完全中高一貫校。1日午前は4科または探究型(総合思考力+算)、午後は2科。2日は午後で2科またはグローバル入試(英検3級以上+国算)。5日は2科・4科選択。今春東大2名、国公立大(医)3名、私大(医)32名、早慶上智34名。
			②2/1	男 35 女 35	10.9 5.9	9.0 4.4		
東海大相模	共	2/4	A2/1	90	2.2	2.3	男35女36 男35女36 男38女38	80%以上東海大に進学する付属校。第一志望が多い1日は緩やかだが3日と4日は極端に定員が少ないため厳しい。1日は2科4科選択。3日は2科と国理社または算理社の3科選択。4日は2科。
		2/3	B2/3	20	10.0	11.2		
		2	C2/4	10	19.1	21.2		
東京学芸大附属小金井中	共	4	2/3	52	2.6	2.5	男 44 女 46	内部進学者数で毎年募集人数が変わる。今春は募集数減だったが応募者も減り、3年連続の低倍率になった。(来春の募集数は11月下旬発表)面接試験はコロナ以来中止が続いている。
都立武蔵高附属	共	適性 検査	2/3	男 80 女 80	2.6 2.7	3.1 2.8	男 57 女 60	男女とも応募者数減少が続いている。倍率はやや下がったが実力ある受験生のみでの激戦。今春は東大5名(昨年9名)、国公立大医学部5名(昨年5名)、早慶上智97名(昨年132名)など頭打ち感。
都立立川国際中等教育学校	共	適性 検査	2/3	男 65 女 65	3.2 4.9	3.3 4.3	男 51 女 53	今春は東大5名(昨年3名)、国公立大44名(昨年54名)、早慶上智71名(昨年87名)で実績は横ばい。一般枠で入学した生徒と海外帰国生・在京外国人生徒が6年間ともに学ぶことが特色。
都立三鷹中等教育学校	共	適性 検査	2/3	男 80 女 80	4.2 5.4	5.1 6.5	男 52 女 54	今春の合格実績は、東大2名(昨年5名)、国公立大49名(昨年56名)、早慶上智95名(昨年101名)という結果。好調だった昨年に比べやや減少。応募倍率もまた下降傾向へ。
都立南多摩中等教育学校	共	適性 検査	2/3	男 80 女 80	3.5 3.9	3.9 4.4	男 52 女 53	三鷹と共に2010年春開校。今春の合格実績は東大11名(昨年2名)、国公立大77名(昨年55名)、早慶上智83名(昨年30名)という爆発的な勢い。不調が続いていた昨年までを大きく挽回。
県立相模原中等教育学校	共	適性 検査	2/3	160	5.5	6.1	男 57 女 58	今春10期生の実績は東大5名(昨年3名)、国公立大73名(昨年61名)、早慶上智94名(昨年76名)など昨年までの不調から回復。コロナ以来グループ活動による検査は中止。男女合わせての募集。

9月 月例テスト成績優秀者

小5学習科

◆国語

- ① 98 島氏 理玖 多摩境
- ② 93 井上 聡美 北八
- ③ 88 山田 朱莉 桜美林
- ③ 88 舛山 瑛祐 七国
- ⑤ 86 米山 航太 橋本

◆算数

- ① 92 森 ひなた 北八
- ② 84 東條 夏歩 高幡
- ② 84 米山 航太 橋本
- ② 84 山田 朱莉 桜美林
- ⑤ 76 中村 心南 高幡
- ⑤ 76 三浦 柑奈 橋本
- ⑤ 76 谷出 航 七国
- ⑤ 76 坂田 夏実 七国

◆英語

- ① 100 島氏 理玖 多摩境
- ① 100 米山 航太 橋本
- ① 100 井上 聡美 北八
- ① 100 森 ひなた 北八
- ① 100 市橋 快都 北八
- ① 100 山田 朱莉 桜美林
- ① 100 坂田 夏実 七国

◆3教科合計

- ① 275 森 ひなた 北八
- ② 272 山田 朱莉 桜美林
- ③ 270 島氏 理玖 多摩境
- ③ 270 米山 航太 橋本
- ⑤ 265 井上 聡美 北八

小6受験科

◆国語

- ① 96 若井 都羽 めじろ
- ② 94 羽生 唯花 豊田
- ③ 69 林 辰樹 桜美林
- ③ 69 山田 樹輝 七国
- ③ 69 瀬川 雄大 七国

◆算数

- ① 138 林 辰樹 桜美林
- ② 96 石川 栞葵 めじろ
- ② 96 瀬川 雄大 七国
- ④ 72 両角 太壺 桜美林
- ④ 72 山田 樹輝 七国

◆2教科合計

- ① 207 林 辰樹 桜美林
- ② 165 瀬川 雄大 七国
- ③ 148 羽生 唯花 豊田
- ④ 146 石川 栞葵 めじろ
- ⑤ 141 山田 樹輝 七国

◆理科

- ① 89 林 辰樹 桜美林
- ② 56 山田 樹輝 七国
- ③ 55 若井 都羽 めじろ
- ④ 48 羽生 唯花 豊田
- ⑤ 38 瀬川 雄大 七国
- ⑤ 38 池上 煌史 七国

◆社会

- ① 88 林 辰樹 桜美林
- ② 66 山田 樹輝 七国
- ③ 64 池上 煌史 七国
- ④ 56 両角 太壺 桜美林
- ④ 56 工藤 馨太 七国

◆4教科合計

- ① 384 林 辰樹 桜美林
- ② 263 山田 樹輝 七国
- ③ 250 羽生 唯花 豊田
- ④ 241 瀬川 雄大 七国
- ⑤ 239 若井 都羽 めじろ

小6学習科

◆国語

- ① 91 長良 潤平 高幡
- ② 90 栗原 佐奈 高尾
- ③ 88 谷合 晃 北八
- ④ 87 小田 穹 橋本
- ④ 87 山崎 悠 桜美林
- ④ 87 大田 涼葉 桜美林

◆算数

- ① 96 ムンバトジュン 中神
- ② 92 野村 勇翔 西八
- ② 92 丸山 璃人 桜美林
- ② 92 松崎 創祐 中神
- ⑤ 88 長良 潤平 高幡
- ⑤ 88 辻村 幸輝 七国

◆英語

- ① 100 齋藤 華子 豊田
- ① 100 柄沢菜里奈 多摩境
- ① 100 船津丸怜未 多摩境

- ① 100 小塚 美優 北八
- ① 100 秋元ひまり 桜美林
- ① 100 松崎 創祐 中神
- ① 100 ムンバトジュン 中神
- ① 100 鳥山真陽奈 淵野辺
- ① 100 木村 隼也 七国

◆3教科合計

- ① 276 長良 潤平 高幡
- ② 274 ムンバトジュン 中神
- ③ 267 松崎 創祐 中神
- ④ 259 柄沢菜里奈 多摩境
- ⑤ 256 小林 樹生 桜美林

中1受験科

◆国語

- ① 98 齋藤那由多 七国
- ② 96 神宮字 翔 高尾
- ③ 94 佐野多可子 高尾
- ④ 92 菅井 大輔 北八
- ④ 92 二葉 優花 中神
- ⑥ 90 東條 真歩 高幡
- ⑦ 86 福田 蒼太 中神
- ⑧ 84 寺町 恵 豊田
- ⑧ 84 野原 嘉人 多摩境
- ⑧ 84 井上 美幸 北八

◆数学

- ① 100 齋藤 菜子 豊田
- ① 100 川村こはる 中神
- ① 100 貞廣 佳佑 中神
- ① 100 齋藤那由多 七国
- ① 100 中野 寧音 七国
- ⑥ 96 近藤 秀祐 豊田
- ⑥ 96 井上 美幸 北八
- ⑥ 96 福田 蒼太 中神
- ⑥ 96 古川 瑞稀 中神
- ⑥ 96 澤口 京矢 淵野辺

◆英語

- ① 100 神宮字 翔 高尾
- ② 98 佐野多可子 高尾
- ② 98 古川 瑞稀 中神
- ④ 96 三宅 花菜 めじろ
- ④ 96 東條 真歩 高幡
- ④ 96 川村こはる 中神
- ⑦ 95 齋藤那由多 七国
- ⑧ 94 近藤 秀祐 豊田
- ⑨ 93 中野 寧音 七国
- ⑩ 92 河野 遼太 めじろ

- ⑩ 92 江川 直寿 高尾
- ⑩ 92 鈴木 海音 桜美林
- ⑩ 92 大住 詞音 中神

◆3教科合計

- ① 293 齋藤那由多 七国
- ② 288 神宮字 翔 高尾
- ③ 284 佐野多可子 高尾
- ④ 276 川村こはる 中神
- ④ 276 古川 瑞稀 中神
- ⑥ 275 中野 寧音 七国
- ⑦ 274 東條 真歩 高幡
- ⑧ 272 福田 蒼太 中神
- ⑨ 266 井上 美幸 北八
- ⑨ 266 貞廣 佳佑 中神

中2受験科

◆国語

- ① 100 松尾 和南 中神
- ② 96 渡辺 悠生 高幡
- ② 96 湯原 由奈 豊田
- ② 96 藤田 優衣 多摩境
- ② 96 海面 凜公 多摩境
- ⑥ 95 前川琥士朗 多摩境
- ⑦ 93 篠崎 満帆 桜美林
- ⑧ 92 佐藤 希 多摩境
- ⑧ 92 荒牧 明花 多摩境
- ⑧ 92 内田 遥斗 橋本
- ⑧ 92 奥田 栞 桜美林

◆数学

- ① 100 町田 臣斗 めじろ
- ① 100 渡辺 悠生 高幡
- ① 100 佐野 柚葉 豊田
- ① 100 小谷 咲奈 豊田
- ① 100 湯原 由奈 豊田
- ① 100 宮林 昂輝 多摩境
- ① 100 染谷 奏美 多摩境
- ① 100 森 祐太 北八
- ① 100 伴田 湊祐 桜美林
- ① 100 松尾 和南 中神
- ① 100 鈴木 琢真 七国
- ① 100 香島 誠生 七国

◆英語

- ① 100 染谷 奏美 多摩境
- ① 100 佐々木 輝 北八
- ① 100 佐々木 洸 北八
- ① 100 城戸梨久斗 北八
- ① 100 森 祐太 北八

- ① 100 秋元尚太朗 桜美林
- ① 100 濱本 健 中 神
- ① 100 松尾 和南 中 神
- ⑨ 98 村下 茜 西 八
- ⑩ 96 渡辺 悠生 高 幡
- ⑩ 96 藤田 優衣 多摩境
- ⑩ 96 篠崎 満帆 桜美林
- ⑩ 96 鈴木 琢真 七 国
- ⑩ 96 香島 誠生 七 国

◆3教科合計

- ① 300 松尾 和南 中 神
- ② 292 渡辺 悠生 高 幡
- ③ 288 染谷 奏美 多摩境
- ④ 285 篠崎 満帆 桜美林
- ⑤ 280 藤田 優衣 多摩境
- ⑤ 280 海面 凜公 多摩境
- ⑦ 278 湯原 由奈 豊 田
- ⑦ 278 鈴木 琢真 七 国
- ⑨ 277 濱本 健 中 神
- ⑩ 276 佐藤 希 多摩境
- ⑩ 276 森 祐太 北 八

中3受験科

◆国 語

- ① 96 小林 実樹 桜美林
- ② 94 吉田 恭輔 桜美林
- ③ 92 小澤 理央 多摩境
- ③ 92 嘉藤 肇 淵野辺
- ⑤ 88 久能麻菜美 めじろ
- ⑤ 88 佐野 慶子 高 尾
- ⑤ 88 佐藤 瑠菜 高 尾
- ⑤ 88 茂木 颯太 多摩境
- ⑤ 88 鎌田 真穂 桜美林
- ⑤ 88 中谷 漣一 淵野辺

◆数 学

- ① 100 中嶋 哲志 めじろ
- ① 100 吉藤萌々希 高 尾
- ① 100 山内心々音 桜美林
- ① 100 倉中 優芽 七 国
- ⑤ 96 久能麻菜美 めじろ
- ⑤ 96 佐藤 瑠菜 高 尾
- ⑤ 96 岡本真優果 高 幡
- ⑤ 96 住谷 侑真 豊 田
- ⑤ 96 栗原 潤 多摩境
- ⑤ 96 濱田 桃亜 多摩境
- ⑤ 96 大槻 美佳 桜美林
- ⑤ 96 小林 実樹 桜美林
- ⑤ 96 八尋 沙空 桜美林
- ⑤ 96 遠藤 悠真 桜美林

◆英 語

- ① 100 田山 功士 めじろ

- ② 97 松宮 旭輝 めじろ
- ② 97 藏方 理子 豊 田
- ② 97 八尋 沙空 桜美林
- ⑤ 96 吉田 恭輔 桜美林
- ⑥ 94 中嶋 弘一 めじろ
- ⑥ 94 宮崎 莉希 七 国
- ⑧ 93 秋山 蓮 めじろ
- ⑧ 93 久能麻菜美 めじろ
- ⑧ 93 照井理央菜 高 尾
- ⑧ 93 相澤 崇介 桜美林
- ⑧ 93 倉中 優芽 七 国
- ⑧ 93 蛭名 大己 七 国

◆3教科合計

- ① 284 小林 実樹 桜美林
- ② 277 久能麻菜美 めじろ
- ③ 276 田山 功士 めじろ
- ④ 274 吉田 恭輔 桜美林
- ⑤ 269 松宮 旭輝 めじろ
- ⑥ 267 吉藤萌々希 高 尾
- ⑥ 267 蛭名 大己 七 国
- ⑧ 266 佐藤 瑠菜 高 尾
- ⑨ 265 倉中 優芽 七 国
- ⑨ 265 木村 隼人 七 国

◆社 会

- ① 97 船津 奏 高 尾
- ② 94 赤嶺 花菜 高 尾
- ② 94 奥川 奈那 高 尾
- ② 94 松森 亮真 豊 田
- ② 94 山内心々音 桜美林
- ② 94 荒石 陽大 桜美林
- ⑦ 90 柿澤 榛太 橋 本
- ⑧ 89 藏方 理子 豊 田
- ⑧ 89 村井 晴太 桜美林
- ⑧ 89 佐藤 周 中 神
- ⑧ 89 蛭名 大己 七 国

◆理 科

- ① 97 青柳 遥香 中 神
- ② 94 小澤 理央 多摩境
- ② 94 荒石 陽大 桜美林
- ② 94 倉中 優芽 七 国
- ⑤ 92 村上 紗椰 めじろ
- ⑤ 92 浅見 栞里 めじろ
- ⑤ 92 水越 ゆい 豊 田
- ⑤ 92 蛭名 大己 七 国
- ⑨ 91 松宮 旭輝 めじろ
- ⑨ 91 田山 功士 めじろ
- ⑨ 91 中嶋 弘一 めじろ
- ⑨ 91 江川 直慶 高 尾
- ⑨ 91 河内 彩夏 豊 田
- ⑨ 91 小林 実樹 桜美林
- ⑨ 91 山本 裕司 中 神
- ⑨ 91 高山 來 淵野辺

- ⑨ 91 木村 隼人 七 国
- ◆5教科合計
- ① 458 小林 実樹 桜美林
- ② 450 田山 功士 めじろ
- ③ 448 蛭名 大己 七 国
- ④ 436 青柳 遥香 中 神

- ④ 436 木村 隼人 七 国
- ⑥ 435 吉田 恭輔 桜美林
- ⑦ 433 山内心々音 桜美林
- ⑧ 432 吉藤萌々希 高 尾
- ⑨ 427 遠藤日美希 桜美林
- ⑩ 426 船津 奏 高 尾
- ⑩ 426 倉中 優芽 七 国

第二十六回 陵南俳句大会 入賞作品

お題「ひかり」

【最優秀作品】

〔大房賞〕井上 聡美 北八王子教室(小5)
なつやすみ ラムネのビー玉 日をはんしゃ

【優秀作品・九句】

〔浅倉賞〕小出 栄太 橋本教室(小5)
ひかるうみ さかながいっぱい おいしそう

〔石倉賞〕小島 凜 桜美林東教室(小6)
夏祭り 花火で光る りんごあめ

〔川野賞〕石川 葉葵 めじろ台教室(小5)
なん問も ピカッとひらめき 合格へ

〔関根賞〕秋谷 光璃 多摩境教室(小5)
両親が 付けてくれた 自慢の名

〔森 賞〕佐崎 律 西八王子教室(小6)
川魚 水面が光り 見失う

〔北 賞〕池谷 理道 豊田教室(小5)
ボクはここ うで輪光らす 夏祭り

〔脇本賞〕山崎 湊 淵野辺教室(小6)
暑い夏 光り輝く かき氷

〔国語科賞〕中村 心南 高幡教室(小5)
百点が ひかってみえる うれしいな

〔国語科賞〕木村 隼也 七国教室(小6)
朝日あびて 今日も一日 がんばろう

【入選作品・三十句】

- 岡田 晁治 めじろ台教室(小1) 田上 千紗 橋本教室(小5)
- 岡田 彩希 めじろ台教室(小3) 森 ひなた 北八王子教室(小5)
- 久住 奏音 桜美林東教室(小3) 小林 咲良 桜美林東教室(小5)
- 福島 愛毬 桜美林東教室(小3) 元島明日菜 桜美林東教室(小5)
- 長 優心 淵野辺教室(小3) 宇田川結花 中神教室(小5)
- 築地 賢尚 めじろ台教室(小4) 坂田 夏実 七国教室(小5)
- 佐藤 篤将 高幡教室(小4) 野村 勇翔 西八王子教室(小6)
- 桑原 りん 多摩境教室(小4) 佐藤 航 高尾教室(小6)
- 池田 歩隼 多摩境教室(小4) 戸島 瑛都 高尾教室(小6)
- 出川 夏帆 橋本教室(小4) 羽生 唯花 豊田教室(小6)
- 小田 妃夏 橋本教室(小4) 大田 涼葉 桜美林東教室(小6)
- 齋藤美羽紗 北八王子教室(小4) 丸山 璃人 桜美林東教室(小6)
- 相澤しずく 高尾教室(小5) 松崎 創祐 中神教室(小6)
- 山口 朔春 高尾教室(小5) 山田 樹輝 七国教室(小6)
- 田井 汐柊 多摩境教室(小5) 会 陽人 七国教室(小6)

11月の学習のポイント

小学部受験科

<小4受験科>

やっと秋らしくなってきましたね。朝晩は少し寒くなってきましたが、みんな元気に勉強していますか。

今月の国語はまず、物語で主題を読み取る練習をしてゆきます。主題とは、作品を通じて作者が読者に伝えたいことです。読者が驚くような言葉や出来事、大きな変化を探します。次に説明文・論説文。作者がもっとも言いたいことは何か、何に対してどんな考えを持っているのかを読み取ります。

算数では角柱と円柱、消去算、速さについて学習します。どれも中学入試には必ず出題され、これからの算数の学習内容の基礎となる重要単元です。公式もしっかりと覚え、うまく使いこなせるまで、何回も何回も練習しましょう。

<小5受験科>

11月の国語は短歌・俳句について連続して学習してゆきます。独特の表現技法や、難しいことばもたくさん暗記しなくてはなりません。一番大切なことは、短い言葉に込められた作者の感動をしっかりと読み取ること。じっくりと何回か読んでイメージをふくらませてください。

算数では、仕事算、ニュートン算、水深の変化と比、素因数分解と最大公約数・最小公倍数などもりだくさんの学習内容です。どれも中学入試には必ず出題される重要な単元で、中学入試独特のおもしろい解き方をしてゆきます。先生の解き方をしっかりと真似て、一つひとつの例題を繰り返し復習してから練習問題を解いて、確実に覚えこんでください。

<小6受験科>

いよいよ入試まであと3ヵ月。学校説明会にも出席して、志望校も絞られてきたことと思います。自宅での学習は、自分が受ける中学校の過去問(過去5年くらい)が中心となります。入試までに最低2回は繰り返し練習しなければなりません。

またそれ以外に、四科のまとめや予習シリーズを使って、苦手分野の徹底的な復習をすることも大切です。塾での授業は11月以降、実戦問題の演習が中心になります。決められた時間内に、効率よく得点を積み重ねる練習をしてゆきます。授業で使ったプリントはやりっぱなしにせず、できなかった問題は「間違い直しノート」に整理して、後日また解いてみるようにしてください。



算数に挑戦 5分で解けたらキミは天才!!

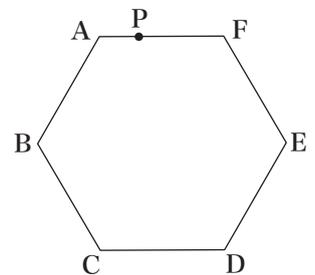
●友達や家族みんなで挑戦してみよう。賞品がもらえるよ!

問

右の図のような、1辺の長さが1cmの正六角形ABCDEFの周上に、次のような点Pと点Qがあります。

- ・点Pは辺AF上にあり、 $AP:PF=1:2$ です。
- ・点Qは頂点Aを出発し、正六角形の周上を反時計回りに分速1cmで動きます。点Qは頂点B, C, D, Eをこの順で通り、頂点Aを出発した5分後に頂点Fで止まります。

点Qが頂点Aや頂点Fにいるときを除いて、正六角形は直線PQによって2つの部分に分けられます。この2つの部分のうち、一方の面積が他方の面積の2倍になるのは、点Qが頂点Aを出発してから何分何秒後ですか。2つ答えなさい。



★この問題が解けた塾生の皆さんは、ハガキに解答と住所・氏名・学年・教室名を記入の上、本部事務局(P.1参照)まで応募してください。正解者全員に粗品をプレゼントします。(応募〆切) 2024年11月8日消印まで有効。

算数に挑戦 10月号の解答 ①7.5cm² ②8.75cm² 正解者 残念ながら正解者はいませんでした。

11月の学習のポイント

小学部学習科

<小5学習科>

国語…今月は主に詩の鑑賞。苦手意識を持っている人も多いでしょうが、まず暗記すべき言葉を先に覚えましょう。叙情詩、叙事詩、叙景詩という詩の種類と、比喻、対句、倒置法、体言止めなど、詩の技法も覚えてしまえば確実な得点源になります。

算数…角柱と円柱、割合と百分率・歩合などを学習します。とくに割合と百分率(%)はこれからもずっと使い続ける重要な単元です。すらすらと使いこなせるまでくり返し練習しよう。

英語…11月は「～しましょう」と友達を何かに誘う英文を学習します。答え方も含めてlet's「～しましょう」という言葉をどのように用いるのかをしっかりと理解してください。

<小6学習科>

国語…詩・短歌・俳句では、うたわれている情景をつかむだけでなく、短い言葉の中にこめられた作者の視点や感動を正確に読みとることも必要です。「直喩」「擬人法」「体言止め」「倒置法」「季語」などの表現技法がどこに使われているか注意しながら、内容を細かく読みとる練習を積み重ねてゆきましょう。

算数…今月は場合の数を勉強します。いろいろな物の取り出し方や、それを並べる方法は何通りあるのかを、図や表などを使って工夫しながら数えます。はじめはなかなか難しいかもしれません。先生の描いた図を真似することから始めましょう。

英語…11月の内容は「動詞の過去形」です。行った場所やそこで見たもの、食べたものなどを動詞の過去形を使って表現します。何度もノートに単語を書いて覚えましょう。

<公立中高一貫校受験対策>

本格的に過去問を解いていく時期になりました。平成27年から都立の中高一貫校では、適性検査問題の共同作成が始まり、各校とも以前の入試問題とは大きく変わっています。ですから平成26年までの過去問は全く参考になりません。むしろ他の都立や他府県の過去問から同じような傾向の出題を探し、さまざまな問題を数多く練習してみるといいでしょう。

適性Ⅰ対策…作文問題の練習も大事ですが、文章読解の記述問題も大切な得点源です。文章内の「抜き出し」でそのまま答えを書くのではなく、文章内の「言葉」を使って、「自分で」答えを作る練習を数多くこなしてください。

適性Ⅱ対策…記述問題の答案が、ついダラダラと長い文章になっていませんか。記述は書きたい内容を、できるだけシンプルに要点を抑えて書くことを心がけましょう。要点を箇条書きしてから、清書していく練習をしてみてください。



中学部受験科

<中1・2受験科>

今月は、各学年とも期末テストに向けての定期試験対策授業が中心です。ここで対策の勉強法についてもう一度確認してから試験勉強に臨みましょう。

国語…とりあえず漢字だけやって試験を受けるという人を見かけます。漢字は当然練習しなければならないのですが、それだけでは高得点が取れるはずはありません。まずは教科書と授業ノートを読みくらべながら、文章の内容を頭にたたき込んでください。その時、意味のわからない言葉は辞書で調べ、それをノートに書いて覚えましょう。さらに、学校のワークや塾のプリントなどをたくさん解いて問題に慣れてください。学校の国語の定期試験は読解の能力というよりは暗記力が要求されるテストです。得点の良し悪しはどのくらいしっかりと授業でやったことを暗記できたかにかかっているのです。

数学…試験当日までに範囲の問題を全部は解き終わっていないという人をよく目にします。教科書・学校のワーク・塾のプリントの順に全問解いて試験に臨む。これが数学の対策勉強です。一回目にできなかった問題は数日おいてもう一度やってみる。それでもできなかったら数日後に再チャレンジ、というようにできない問題を何度も解いて弱点をなくしていく、そうすれば百点満点も夢ではないはず。ただし、「わからないから先に進めない」という人はその問題に印を付けて学校や塾の先生に何度でも質問をしましょう。わからないところはなるべく早く解決する—これが数学を苦手にしなない秘訣です。

英語…教科書に日本語の意味を書き込んでいる人がいますが、これはあまり感心しません。できれば日本語訳は予習のときにノートに書いておくのがベストです。試験前は和訳練習・単語練習をするのは言うまでもないことで、さらに日本語を英文になおす練習をして、何も見ずに本文がスラスラ書けるようになるまで練習しましょう。学校のワークや塾の教材も一度だけでなく何度もやりなおして文法力も身につけましょう。

<中3受験科>

さあ、いよいよ正念場の期末テスト！これで内申点が決定します。とりこぼしのないように全教科にベストを尽くしましょう。その後、入試対策演習に突入です。

1、私立高校の過去問演習を始めよう。

滑り止めでも受験するならば必ず私立高校の過去問を購入し、自分で解いてみよう。今後塾では都立や県立の過去問演習を行いますが、自宅で演習するときも時間を決めて、本番のつもりでやり、すぐに採点し、得点表を作って部屋に貼ってみよう。

2、弱点補強をしよう。

塾や自宅での過去問演習と並行して、自分の弱点を強化すること。過去問演習でできなかったところは塾のテキストの該当範囲をもう一度徹底的に覚え直してみよう。

3、理社の総復習をしよう。

英数国の弱点補強とともに理社の総復習に取りかかろう。今後の勉強次第でまだまだ成績を伸ばせるのがこの2教科です。毎日最低30分は時間をかけて苦手なところをしっかりと覚え直してください。

キミを熱く鍛える 土日特訓

2024年度土日特訓日程表

×はクリスマス特訓・△は入試直前特訓
(日程は教室によって異なる場合もあります)

月	10月							11月					12月					1月					2月					
日	1	7	8	14	15	21	22	28	29	12	18	25	2	3	9	16	17	13	14	20	21	27	28	3	4	11	17	18
曜	日	土	日	土	日	土	日	土	日	日	土	土	日	土	土	日	土	日	土	土	日	土	日	土	日	日	日	土
小6	①	②		③	④			⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	△	△	△	△	△	△							
中3	①		②	③			④	⑤		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩						⑪	⑫			△	△	△	△	△

★特典★ 2講座同時にお申し込みの場合、講習料は66,000円(税込)となります。

小6算数理科特訓

算数

さまざまな文章題と図形問題(平面・立体)を中心に、整理・最終点検をしてパターンの完全定着を目指して、繰り返しトレーニングしてまいります。

理科

知識事項の総まとめと計算問題を中心に、応用発展問題に取り組みます。

- 10/5～12/21…毎週土曜日または日曜日(全12回)
- 時間 午前9:00～12:50または午後1:30～5:20 ●講習料 38,400円(税込)

小6国語社会特訓

国語

知識事項の総まとめ・最終点検と記述式問題を中心に、「書いて答える」大量トレーニングにより、苦手意識を克服してゆきます。

社会

地理・歴史・公民の必修事項の総点検と記述問題の書き方を指導します。

- 10/5～12/21…毎週土曜日または日曜日(全12回)
- 時間 午前9:00～12:50または午後1:30～5:20 ●講習料 38,400円(税込)

中3数学特訓ゼミ

数学を実戦レベルに引き上げるパターン特訓

- 等式の証明・関数・平面図形・空間図形に絞って公立レベル～難関私立レベルまで必修パターンを大量トレーニングして定着を目指します。
- 10/5～12/21…原則として毎週土曜日(期末テスト前・冬期講習期間を除く全12回)
- 時間 午前9:00～12:50または午後1:30～5:20 ●講習料 38,400円(税込)

中3英語特訓ゼミ

英語のカンペキな仕上げと大量得点をめざす

- 入試に必要な幅広い基本知識の総まとめと実戦問題の大量トレーニング、そしてリスニング問題も数多くこなして苦手意識を克服してゆきます。
- 10/5～12/21…原則として毎週土曜日(期末テスト前・冬期講習期間を除く全12回)
- 時間 午前9:00～12:50または午後1:30～5:20 ●講習料 38,400円(税込)

2024年度 第2回入試説明会

陵南セミナーでは下記のとおり、2024年度第2回中学入試説明会、高校入試説明会を開催いたします。現在の入試制度、今年度入試の状況と結果、来春の予測、これからの学習方法など受験校最終決定のための重要ポイントを分かりやすく説明させていただきます。皆様ご多忙のことと拝察いたしますが、ぜひご来場いただけますよう、お願い申し上げます。なお、受験学年以外のご父母の皆様のご来場も歓迎いたします。2年後、3年後の入試を念頭に、早めの準備をされるとよいのではないのでしょうか。ぜひお気軽にご参加ください。また小学生は、受験生ご本人同伴の上、親子にてご参加されることをお勧めいたします。

11月9日(土) 高校入試説明会(東京)

- ★時間 午前10時～11時40分
- ★会場 八王子市学園都市センター /12F イベントホール

11月10日(日) 高校入試説明会(神奈川)

- ★時間 午前10時～11時40分
- ★会場 相模原市産業会館 /4F 懇談室

11月24日(日) 中学入試説明会

- ★時間 午前10時～11時40分
- ★会場 八王子市学園都市センター /12F 第1セミナー室
- ☆親子でご参加ください。お楽しみ抽選会もあります。

